

インタビュー

憧れのアーティストのこと、すべて聞きました!



フラワーアーティスト

KAORUKO さん



揺れるブリザブーケで花嫁をもっと美しく輝かせたい

KAORUKOさんが注目を集め始めたのは、33歳で桂由美さんのブライダルショーの花を担当してから。以来十数年、数々の桂さんのショーの花やセレブのウエディングも演出、ここ数年はブリザのブーケも数多く発表しています。

「白いドレスにはみずみずしい生花のブーケで、2個目のブーケはお色直しのドレスにぴったり調和するようなブリザで、というスタイルが人気です。ブリザなら、多彩なドレスの色に合わせてブーケも髪飾りもコーディネートできますし、アートとして素敵な思い出を、そのまま長く飾れますから」

たくさんさんの花嫁の幸せのために、こだわりのウエディングの新スタイルを確立して



ブライザで可愛いヘアアクセサリーを制作。ブライザコースは興味で始めたが、初めてのカタ向けの新設コースで、ゼロからは終始なごやかな雰囲気

仕事を始めました。じっくりお話を聞いて、カップルの歴史や魂に合わせてブーケや会場の花を決めます。ドレスやヘアの相談にのることも。一生に一度のことですもの。花嫁のよき相談相手として、当日までアテンドします。

現在、お客様のこだわりに応えるブライダルのスタイルは一般的になり、彼女にもブロー向けの講義や講演の依頼が増えました。「こう見えても私、ブローのかたには容赦なく、厳しいんです。それは全部、私が通ってきた道だから。甘くて勘違いしてた主婦の私は、騙されたり失敗ばかり。夢はあるけれど赤字。夫は「いい加減にしろ」というし、子どもは不登校になり、壮絶な数年間も経験しました。何度とどん底に落ちて、試練の連続。でも自分の内面に原因があると気づいたとき、状況は好転します。花だけやっていても絶対限界がある、人としてどうなのかと必ず問います」

対限界がある、人としてどうなのかと必ず問います。しなやかに揺れるブーケとともに、KAORUKOさんが広げてきたブライダルブローブローブローの世界。日本の花嫁さんをもっと美しく輝かせたい、志ある人を育てたいという一途な思いに貫かれた、貴重なお話でした。



メインテーブルの花として、ウエルカムフラワーとして、多彩に活躍してくれそうなブリザのアレンジ。KAORUKOさんのワイヤリングによる独自の表現方法により、ブリザの花々が、まるで生花が風にそよぐようです。サロンのアプローチにて。



アプリコット色のバラを主役に、優しく軽やかに揺れるキャスケード

ブリザならではの、繊細な色のグラデーションが優しくやわらかく調和しています。ノーブルなアプリコット色とオフホワイトのバラのキャスケードブーケ。しなやかなワイヤリングで、ブリザの固定観念を覆すよう軽やかに揺れます。控えめにあしらったグレイッシュなユーカリの葉が甘さをひきしめ、さらにスタイリッシュに。



生花のブーケでもっとも人気が高く、多くの花嫁を幸せにできたカサプランカの洗練のキャスケード。揺れるブーケを代表する完成度です。

サムシングブルーの青いバラと、クリスタルの輝きが自然に溶け合った、透明感あふれるブーケ。軽やかで立体的な、揺れるブリザのブーケです。

KAORUKO 初めてのブリザコースが開講します!

ブライザの世界でも注目され、特許申請中の「KAORUKO 揺れるブーケ&ヘアアクセ」。待望の2コースが開講します。体験レッスン受け付け中。

Course 1 ブライダルブライザブーケ認定コース

揺れるブーケの技法を学ぶ講座。ブライダルのプロとして、指導し制作販売する認定資格を取得できます。国内外の一流ショーやイベントでも実習予定 (ヘアアクセコース12万円、ブーケコース13万円)。

Course 2 ブライザブーケキラキラコース

趣味で楽しみたいかた向けのブライザコース。トレンドをいち早くキャッチしたKAORUKOオリジナルのキラキラ花器やキラキラ小物を使って、テーブルフラワーやギフトなどを制作 (10万円)。

School Data KAORUKOブライダルブローアカデミー(サロン・お問い合わせ先) 住所 〒231-0825神奈川県横浜市中区本牧門15-14 電話 045-628-0878

Column 1

KAORUKO 花のヒストリー



桂由美さんに出席した時、桂さんのお話から、花のヒストリーが始まりました。

20歳 短大卒業後の大手企業OL時代、趣味として塩谷つとむ先生にブライザのアレンジメントを学び始める。

23歳 結婚。先生の指導を受けながらカトレアやバラの生花のブーケを手作りし、桂由美さんのドレスで聖イグナチオ教会で挙式。

25歳 子育ての傍ら花を学び続け、友人たちに自宅で花を教えるように。

29歳 マイサ・スチワートや桂さんのウエディングの世界に憧れつつ遠い夢と思いながらも、渡英もして学ぶ。横浜でガーデンウエディングの花を担当。オリジナルウエディングの先駆けとなり評判を呼ぶ。

31歳 オイスターが舞い込み始めるが、ビジネス経験もなくトラブルも数々。貴重な失敗から学びつつ、花嫁のよき相談相手、ブライダルブローブローブローの新分野を開拓。

33歳 横浜三越でアレンジメント教室を始め桂由美さんと出会う。横浜で桂さんのショーの花を2年担当。

36歳 桂由美、ハリコレの花を日本人で初めて担当。海外の仕事も増える。

現在 中国、韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、フィリピン、インドネシア、オーストラリア、ニュージーランドの展開など多忙な日々。中国のブライダルブローブローブローの教育指導も日本代表として続ける。

Column 2

私の大切な時間と

愛してやまない花は あじさい

愛する花すべての中で、あじさいはもっともひかれる花。はかなくて豊かで、じつは強い。いろいろな魅力をもてくれるから。

魂に届きます。 珠玉のCD

作曲家渡辺俊幸氏のCDで、いちばんのお気に入り「ワキオイス・オブ・ヘン」。私の魂に届いてくる旋律。渡辺先生を尊敬しています。

キラキラ髪につけて

KAORUKOさんといえば輝くティアラ。「盛り髪の元祖ね。ティアラを外した途端、オフになります。自分がずつと花嫁でいたい願望から、輝くものが大好き!」

花嫁と過ごす 幸福な時間

挙式前に花嫁と充分に相談し、演出を決めていくのがKAORUKO流。「安心の幸せオーラに包まれるように当日もアテンドします!」

より美しく揺れる髪飾り

生花やブライザの華やかな髪飾りが、人気上昇中。ヘアメイクのかたと協力し、揺れるヘアアクセサリーとして提案しています。